

■ 6月26日は国際麻薬乱用撲滅デー ■

警察・保健所とともに薬物乱用防止啓発キャンペーンを実施 ～ ビラ配布・薬物標本の展示・宣伝カーによる啓発 ～

関西大学では、6月26日（金）千里山キャンパスにて、本学学生に向けた薬物乱用防止啓発を目的とするキャンペーンを実施します。

本学では、2008年から開催している各種講演会をはじめ、新入生を対象とした「薬物に関する意識調査」を実施するなど、薬物乱用防止にかかる啓発事業を継続的に行っています。「薬物に関する意識調査」は、関西4大学（関西学院・同志社・立命館・本学）が共同で取り組む啓発活動の一つであり、2009年から毎年実施している調査です。

昨今、大麻や覚せい剤をはじめとする違法薬物や、それらを服用した者が引き起こした事件や異常行為が大きなニュースになっています。また、SNS上など身近なところで薬物の取引が行われている現状を踏まえ、これから将来を担う若年層に対して、薬物の“実態”や“恐怖”を正しく伝えることは大学の使命であると考えます。

2014年度の「薬物に関する意識調査」の結果によると、すでに認知度の高い薬物はもとより、近年事件が頻発している、いわゆる「危険ドラッグ」についても、その認知度は年々増加傾向にあり、現在では半数以上が存在を知っていると答えています。また、「危険ドラッグが実際に使用されているところを見たことがある」と回答した学生は2.7%と、僅かながら現場を目撃した学生が存在することがわかりました。こうした現状に対して、一層の啓発活動が必要と考えました。

今回の啓発キャンペーンでは、下記のとおり、大阪府吹田警察署と大阪府茨木保健所との連携・協力の下、啓発ビラ・グッズの配布をはじめとして、薬物の危険性をわかりやすく伝えるために、大阪府警の薬物乱用防止啓発宣伝車「レインボー号」を使用して、薬物標本やパネルの展示を行います。

記

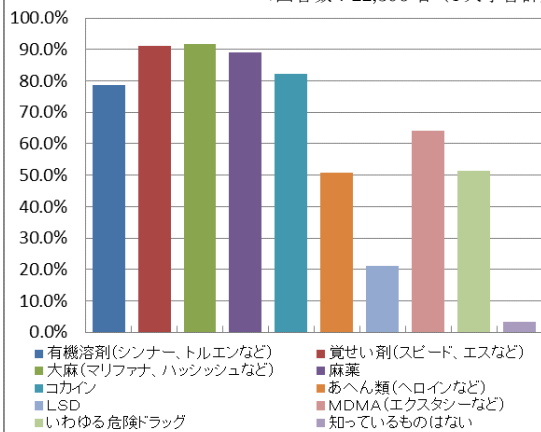
- 1 日時 6月26日（金） 12:10～13:00
- 2 場所 関西大学千里山キャンパス 「悠久の庭」付近
(雨天時は「凜風館」軒下にて実施)
大阪府吹田市山手町3-3-35
(阪急千里線「関大前」駅北出口から徒歩約10分)
- 3 協力 大阪府吹田警察署、大阪府茨木保健所

以上

【ご参考】 薬物事件再発防止への取り組み

<http://www.kansai-u.ac.jp/global/guide/taisakuhonbu.html>

質問「次の薬物を知っていますか？」に対する回答（2014年度）
<回答数：22,306名（4大学合計）>



この件に関するお問い合わせ先

関西大学 総合企画室 広報課 担当：石田、寺崎

〒564-8680 大阪府吹田市山手町3-3-35 Tel.06-6368-0201 Fax.06-6368-1266
www.kansai-u.ac.jp

この伝統を、超える未来を。

